

名古屋市芸術創造センター

2023年 9月 イベントスケジュール

[2023 年 8 月 1 日現在]

	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
1 (金)	名鶴ダンスカンパニー20 回記念公演 「Nous 20th」	15:00～17:00 18:30～20:30	名鶴ダンスカンパニー 052-251-8790	指定席 昼の部 3,500 円 夜の部 4,500 円 自由席 昼の部 2,500 円 夜の部 3,500 円 ※3 歳未満入場不可
2 (土)	プリンセスバレエスタジオ	17:00～19:30	プリンセスバレエスタジオ	関係者のみ 要整理券 (全自由席)
3 (日)	創立 20 周年記念バレエコンサート	17:00～19:30	052-781-1022	
5 (火)	ひいてみよう！ スタインウェイ&ヤマハ	10:00～18:50	名古屋市芸術創造センター 052-931-1811	完売御礼
6 (水)	不当要求防止責任者講習会	13:30～17:00	一般社団法人 愛知県警備協会 052-908-3411	関係者のみ (全指定席)
12 (火)	ひいてみよう！ スタインウェイ&ヤマハ	10:00～18:50	名古屋市芸術創造センター 052-931-1811	完売御礼
16 (土)	NAMUE バレエコンクール	13:30～20:00	NAMUE	2,500 円 (全自由席)
17 (日)	グランドファイナル	10:30～20:00	(加藤)052-204-0073	
23 (土・祝)	佐々智恵子バレエ団 創立 75 周年記念公演	18:00～19:30	佐々智恵子バレエ団	5,000 円 (全自由席)
24 (日)	「愛と革命」	15:00～16:30	(神戸)052-753-3600	
29 (金)	第 2 回クロエパフォーマンス	18:00～20:00	バレエスタジオクロエ	A 席 4,000 円 B 席 2,000 円 (全指定席)
30 (土)		16:00～18:15		3,000 円 (全指定席)

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。



ISO 9001
ANAB0020079731

ISO 14001
ANAB0010079731

カシワギ電気株式会社
〒461-0005
名古屋市東区東桜二丁目3番22号
TEL <052> 9 3 1-2 5 0 1(代)

ランチございます。
昼飲み大歓迎!



いけのうみ
芸術創造センター
南150m



<http://www.amano-ltd.co.jp/>



M「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

M (公財) 名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター]
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目 3 番 2 7 号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145
地下鉄東山線「新栄町」駅 1 番出口より 北へ徒歩 3 分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3 番出口より 東へ徒歩 5 分



名古屋市芸術創造センター

トキメキ通信

9 2023
月号

～芸術文化の創造拠点!あなたにトキメキを～



◆芸術アドバイザーのご紹介

-バレエダンサー 大寺 資三氏-

◆11/4(土) 開催!!

ミュージカル歌唱・ミュージカルダンスワークショップ

◆今月のうた -帯俳句会-

◆ご利用団体紹介コーナー -afterimage-





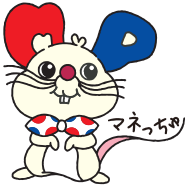
公演・発表会の受付から制作業務全般まで、何でもご用命下さい

MANAGEMENT PRO 株式会社マネージメント・プロ

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 2-11-22 アバンテージ葵ビル 301
TEL(052)508-5095 FAX(052)508-5097
E-mail : mane-pro@mane-pro.com

業務内容

- ①舞台の企画・制作マネージメント
- ②イベントの企画制作
- ③芸術団体のコンサルティング
- ④舞台・イベントの運営



横山美術館
2023年7.7[金]▶10.9[祝]

トキメキ通信持参で**100円引!**

【開館時間】
10時～17時(最終入館16時30分)
【休館日】
月曜日(祝日の場合は翌平日)
夏期休館(8月13日(日)～16日(水))
【場 所】
芸術センター北側
地下鉄東山線 新栄町駅
1番出口より徒歩4分
【電話番号】052-931-0006



雅の世界で輝きを発する京焼
**錦光山と
帯山**

芸術アドバイザーのご紹介

8月に第10回のパフォーマンス～TREASURE10～を開催しました。誰もいないスタジオで体験レッスンや入会の生徒を待ち続けた日々、10月でスタジオを開設してから13年になります。ボーイズオープンクラスを作ったのと男性の教師だからという理由から最初は男の子の方が集まって来ました。オープンクラス(在籍をしない人も受講できる)なので他のスタジオから、「女の子の中で一人だけ男の子だからバレエをやりたい」とか、「やる気が無くなった」という子どもたちも来ました。1週間に1回男の子達だけでレッスンをする事でモチベーションを保ち続けてくれた子もいるそうです。TREASURE1からほぼ毎回ボーイズだけの作品を作り、少しハードで頑張らないと出来ない。出来ない子をみんなで助ける。団結して合わせる事を課題にやってきました。今回はボーイズだけではなく、男女5、6組のパ・ド・ドウに挑戦しました。経験者は4人だけ、今回も課題は頑張る、助け合う、団結。なかなか全員が揃う事が出来ず、代わりに組んであげたり教えあったりしながら段々と纏まりが出来てきました。出演者が舞台上で生きていることも大切にしています。怠け者には叱ります。やろうとして出来ない子は時間がある限り待ちます。物語の中では、踊っている時間よりも周りでお芝居をしている時間の方が長いので、なるべくその場面場面で何をすれば良いかを自分で考えて、友達と考える様にしています。与えてもらうのを待つばかりでなく自分で考えて動く事が大切だと思います。



Photo by 小林 愛



Photo by 小林 愛



Photo by 田中 聡

本番の日に時間を作って足を運んで頂いた観客の方に楽しんで頂けるように、元気になっていただけたらと願って練習を重ねてその日を迎えます。3歳から60代までが全員揃って舞台上に立つ事ができました。多くの方のお力添えがあって今年も舞台を無事に終える事ができたことに感謝しています。さあ、次の舞台に向かってみんなでレッスンしていこう！



大寺資二 バレエアカデミー 大寺資二 氏

公益社団法人日本バレエ協会正会員
平成5年度名古屋市芸術奨励賞受賞
日本を代表する振付家、深川秀夫、石井潤の作品を多数踊る。
松岡伶子バレエ団に28年間在籍し、古典作品・創作作品に主演。
退団後、大寺資二バレエアカデミーを開設。
各地のバレエ団で振付、講習会、パ・ド・ドゥクラスなどの活動を実施。
「バレエに関するご質問でしたらお気軽にお問合せください。」



Photo by 田中 聡

芸術創造センター 芸術アドバイザー相談窓口

芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

「芸術活動に関心があるけど、何からはじめたらいいかわからない」「どこに相談したらいいかわからない、こんなことで相談していいのかためらってしまう」という方は、はじめの一歩としてぜひ芸術アドバイザー相談窓口にご相談ください。各分野の第一線で活躍する芸術アドバイザーが相談に応じます。また、相談内容のポイントを整理するお手伝いもしています。

申込みはこちらの
webフォームから！



左から、佃典彦氏(劇作家、演出家、俳優)、やまもとかよ氏(ソプラノ歌手)、大寺資二氏(バレエダンサー)、逆瀬川浩氏(舞台監督)、梶田美香氏(名古屋芸術大学教授)

芸術創造センターご利用団体紹介コーナー

afterimage アフターイメージ

皆さん、こんにちは。
ダンスカンパニーafterimageと申します。
2023年2月にめでたく20周年を迎えた男性だけのカンパニー。名古屋を拠点とし舞台公演を中心に活動を行ってきました。同じ高校の演劇部メンバーが中心となって発足した我々は、いわゆるコンテンポラリーダンスと呼ばれる型にはまらないスタイルで作品を展開。プロレスのような場面、競馬実況を音楽として踊る、13万枚の1円玉が舞台を飛び交う、それでいて本気の舞踊を目指す。そんなメチャクチャな20年でした。
さらに近年はメンバー全員で落語に挑む公演、『松竹亭一門会』という作品も上演。アラフォーの我々はますますわけのわからない団体となってゆきます。そんな我々が今年挑むのは20周年記念公演“Universe”(ユニバース)。「集大成」とも言えるダンス作品にすべく、全力のリハーサルが続きます。踊りの力、人間の力がダイレクトに放たれる舞台をぜひご体験ください。



afterimage 10th “Universe”

- ◆愛知県芸術劇場小ホール
2023年11月3日(金・祝)～5日(日)
- ◆一般前売り 4,000円
U-22 2,500円
中学生以下 1,000円

公演情報

お問い合わせ



✉ afterimage.works@gmail.com

YouTube



Photo by Ayano Miura

演劇をこよなく愛する職員Tが独断と偏見でお勧めする 名古屋(近郊) 演劇情報

地域公共劇場連携事業

『りすん』クリエイションツアー

【原作】諏訪哲史【脚色・演出】天野天街

2023年9月23日(土祝)・24日(日)

名古屋市千種文化小劇場

2010年、七ツ寺共同スタジオのプロデュースで、芥川賞作家・諏訪哲史の実験小説『りすん』を、さらに実験的な天野天街の手で舞台化した伝説の作品が、三重県→名古屋市を駆けるツアーとして再演されます。名古屋会場(千種文化小劇場)で天野作品が上演されるのは、実は12年ぶり。かなりレアなチャンスです。

ミュージカル歌唱・ミュージカルダンス ワークショップを開催します

総合芸術であるミュージカルのスキルを磨くために、歌唱とダンス、2つのプログラムを一度の機会に学ぶことができるワークショップを開催します。

参加料2,000円(定員20名)

2023年11月4日(土) 11:00～14:45(昼休憩45分含む)
名古屋市芸術創造センター 練習室Ⅰ・練習室Ⅱ

「ミュージカル歌唱」

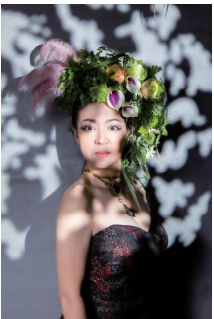
(講師：やまもとかよ氏、ピアノ：山崎雅也氏)
...呼吸法、発声法、声域の広げ方、声域の把握、歌詞の捌き方、ソルフェージュ能力の向上 など

「ミュージカルダンス(バレエ要素)」

(講師：大寺資二氏、ピアノ：ゆめめのピアニスト氏)
...重心の移動、身体のまとめ方、所作、立ち方、歩き方 など

-time schedule-
11:00～12:30 前半
12:30～13:15 昼休憩
13:15～14:45 後半

9月27日(水)
9:00～
受付開始!
※先着順



公益財団法人
横山美術館



ヤマザキマザック美術館
THE YAMAZAKI MAZACK MUSEUM OF ART



古川美術館
FURUKAWA Art Museum
公益財団法人 古川知足会



文代のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】



トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館：共通入館料200円引。ヤマザキマザック美術館：入館料100円引(5名まで)。文化のみち二葉館：団体入館料金を適用。

今月のうた

コスモスの野に一筋の忘れ水

帯俳句会 糟谷 倫子

信楽を車で訪れた時、一面のコスモス畑に見とれていました。車道から一段高い野原のコスモスは、生々と風にそよいでいました。ふと見ると土が黒く湿っていてかすかに水が流れていました。その感動を詠みました。

「今月のうたは、芸術創造センターをご利用いただいている団体様に月替わりでご協力いただいています。」

早川館長の今日この頃

～ アメリカのスポーツ中継を見て感じたこと ～

休日の日中にMLB(メジャーリーグ)の放送を見てみると、ピッチャーが投げた瞬間「ブワッ」という、いわゆる歓声のようでもあり、または風切り音のようでもある不自然な音声聞こえる中継に出くわすことがあります。

投げた度に聞こえて、結構気になるので調べてみると、どうやらキャッチャーの捕球音や打者の打撃音がしっかり聞こえるように一球ごとに現地のスタッフが投球の瞬間だけマイクのレベルを上げているようです(常に上げたままだと歓声がうるさすぎるとの理由らしい)。

こういったアメリカ独特の演出はPGA(ゴルフ)中継でも気になることがあります。それは選手がバットを打った時、見ている側としては球の転がりやスピード、ラインを見たいのに、ボールがカップに近づくにつれてカメラがどんどんズームアップしていき、カップに届く瞬間はボールとカップのドアップになってしまい、まさに「入るか入らないか」の2択。結果がすべてであるかのような演出にも感じてしまいます。

制作側としてはより劇的な画にしたいという意図があると思いますが、こうして考えると日本の放送はスポーツそのものをドラマとしてとらえ、あくまで選手やプレーを主役として過剰な演出は控える奥ゆかしさを感じます。どちらが良いと思うかは各自の好みの問題かと思いますが。